

NEWS LETTER Vol.01

第1回策定委員会を開催しました！

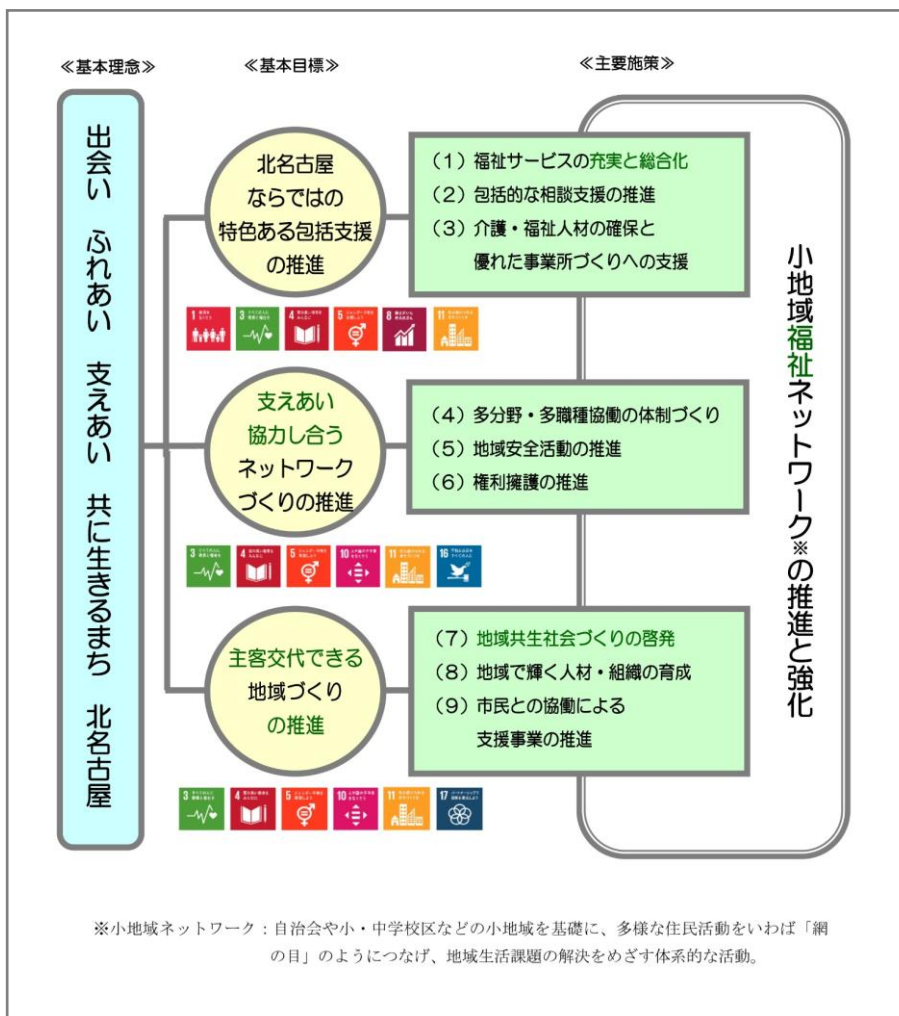
～かわら版で策定準備の状況をお知らせします～



令和8年2月2日に、北名古屋市役所において、第5期地域福祉計画策定委員会の第1回策定委員会を開催しました。策定委員会は、日本福祉大学福祉社会開発研究所の小木曾委員長をはじめ市内の地域福祉に関わる委員15名で構成され、全4回の委員会を開催する予定です。

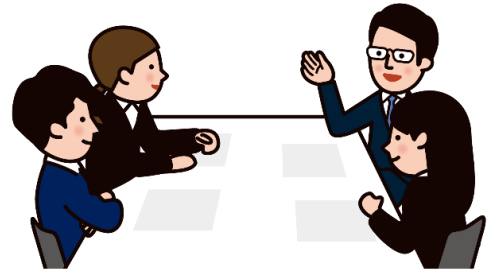
現在は、令和4(2022)年度から令和8(2026)年度までの5か年計画「北名古屋市第4期地域福祉計画」に基づき、「**出会い ふれあい 支えあい 共に生きるまち 北名古屋**」を基本理念として様々な施策を推進しています。

コロナ禍を経た社会情勢や地域の状況の変化を踏まえ、地域共生社会の実現に向けて、令和9(2027)年度から令和13(2031)年度までの5か年の計画を新たに策定します。



策定委員の意見を一部紹介します

- コロナ禍で人間関係の希薄化、不登校の増加、自治会離れ、PTA 離れ、子ども会の縮小が進んでいる。児童館が学校校舎内に移転して、環境の大切さを実感した。



- 情報をどう届けるかが課題。策定した計画が、どうやって住民に伝わっていくのか。デジタル社会で若い人にも届ける手段はある。どうやって本当に伝えていくか。伝わることで住民の意識も変わると思うので、情報発信が一つのキーワードになるのでは。

- μ -base(ミューベース)は、まちづくり活動拠点として、様々な団体だけでなく、子どもたちの居場所、大人の居場所にもなっている。サードプレイスとして利用している人もいます。活動の場だけでなく、自分がそこにいていい場所があることが大切。



▲ 北名古屋市市民活動センター
「 μ -base (ミューベース)」

- 地域福祉計画を国は福祉の上位計画としているが、対象や制度の「狭間」の問題に対応するためにも、他計画を横つなぎ下支えする計画であるという位置づけを継承していければ。

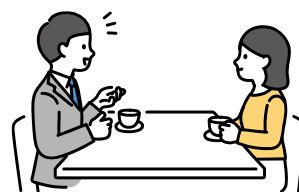


- 今後、成年後見制度が変わる予定である。高齢者の中に身元保証が取れない人が多く、低所得で身元保証会社を入れることができない。成年後見が変わることすら知らない人が多い。現状も伝えられたら。
- 知的障害の程度は個々で違う。気軽に外出できるような保護者への支援等も必要。



市民の意見を反映した計画づくり

本計画の策定にあたっては、18歳以上の市民1,000名を対象とした市民アンケート調査により、生活課題や地域福祉計画に関する意識・意向を幅広く把握します。



また、アンケートでは把握できない具体的な地域の福祉課題や、課題解決のために活動している団体を把握するために、4つの包括圏域ごとに活動している「地域支え合い推進員」に対するヒアリングを予定しています。

市では社会福祉法に基づき社会福祉協議会と計画を一体的に策定します。

地域福祉計画は、市民が地域で暮らしていくために、市民が抱える様々な生活課題を福祉サービスや地域の支え合い活動により解決していくための考え方や施策の方向性を掲げる北名古屋市(行政)計画です。



地域福祉活動計画は、地域福祉の推進や調整の機関である北名古屋市社会福祉協議会が、地域福祉に関する施策・事業をどのように推進するかを定める計画です。

－ 第5期北名古屋市地域福祉計画策定委員会 委員名簿 －

機関・団体・事業所名	職名	氏名	備考
日本福祉大学 福祉社会開発研究所	客員研究所員	小木曾 早苗	委員長
北名古屋市民生委員児童委員協議会	会長	井上 忍	副委員長
清須保健所	健康支援課長	有川 かがり	
師勝中学校 学校運営協議会	会長	有村 朋泰	
北名古屋市ボランティア連絡協議会	会長	大野 あけみ	
北名古屋市心身障害者福祉協会	会長	海川 恒明	
豊かな学び創造推進協議会	委員	加賀 祐一郎	
北名古屋市保護司協議会	会長	加藤 秋夫	
回想法スクール卒業生の会「いきいき隊」	会長	加藤 九一	
ママライフデザイン研究所	代表理事	田口 さおり	
NPO 法人 次世代健全育成サポートあひるっこ	代表理事	中田 るり子	
北名古屋市老人クラブ連合会	会長	長瀬 一雄	
北名古屋市健康づくり推進員OB会	会長	永津 優子	
株式会社総合福祉サービス J・You じゃがいも	代表	早川 京子	
社会福祉法人西春日井福祉会 尾張中部福祉の杜	施設長	古田 学	

意見募集

地域福祉計画に関するご意見をお待ちしています。

かわら版をご覧ください、ありがとうございます。

北名古屋市・北名古屋市社会福祉協議会では、第5期北名古屋市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定に向けて、随時、皆さまからのご意見を募集しています。地域で感じている困りごとや、地域福祉への思いなど、ぜひご意見シートでお聞かせください。

また、12月には計画案を市のホームページや東西庁舎の市役所情報コーナーなどで公表し、パブリックコメント(意見募集)を行います。そちらにも、ご意見をお寄せください。

【問合せ先】

●北名古屋市 福祉こども部 社会福祉課

《電話 0568-22-1111(代表) F A X 0568-23-3150 メール shakai@city.kitanagoya.lg.jp》

●北名古屋市社会福祉協議会

《電話 0568-25-8500(代表) F A X 0568-26-2731 メール fukushi@kitanagoya-shakyo.jp》

..... (キリトリ線)

ご意見シート

ふりがな	
氏名または団体名	
住所または所在地	
電話番号	
意見の内容 ※いずれかに○	1. 地域福祉計画について 2. 地域課題について 3. かわら版 第1号について 4. その他()
意見等記入欄	